

社員の健康に配慮し、 人の出入りの多いスペースにいち早く導入。

空気環境への意識の高まりを契機に、
社員の健康管理及び来客への配慮のため、導入を決めました。



■導入企業



新菱冷熱工業 (株)さま

- 東京/新宿区
- 1956年(昭和31年)設立
- 従業員数 1894名

■導入商品

プラズマクラスターイオン発生機
IG-840 × 31台
プラズマクラスターイオン発生機
IG-820 × 41台

- 応接室、会議室、診療室
- 導入時期: 2009年6月(本社など)

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

1

社内での健康管理への備えを強化する
必要に迫られていました。

After

導入後(効果)

1

プラズマクラスターイオン発生機導入により、
浮遊ウイルスの作用を抑制するという一歩
進んだ対策が実現されました。

■インタビュー



浮遊ウイルス等の除去性能に有効性を感じ、導入を決定しました。

導入のきっかけとなりましたのは、社員の健康管理のためでした。パンデミックの世界的流行への注意がWHOから勧告が出された際、シャープの方からプラズマクラスターイオン発生機を紹介いただきました。浮遊ウイルスなど空中を漂う有害物質に有効とうかがい、導入を決定いたしました。

人が多く集まる場所に重点的に設置しています。

打ち合わせスペースや応接室など、人が多く集まる場所を中心に設置しています。なかでも1階の受付横にある資材部は、協力会社の方が頻繁に打ち合わせに来られる場所で、人の出入りが最も多く、部屋全体に2台を設置し、さらに4つある各ブースにもそれぞれ置いてあります。また、診療室の先生からの要望を受け診療室にも設置しています。



社員にもプラズマクラスターの性能を周知し、問題なく使用しています。



導入時には社員に「浮遊ウイルスに対して、こういう効果のある機器を導入します」というお知らせを流しました。その後は特にアンケート等は行っていませんが、特に社員から何のクレームもありませんので、納得して使ってもらえているのだと思います。

また、コスト面でも低消費電力設計であり、問題にならない電力量という認識でしたので、特に導入時の検討課題とはなりませんでした。

